

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

JICA 研修員が 東広島市内の小学校の児童とオンライン交流

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が、三永小学校のオンライン授業に参加し、国際理解教育の一環として、児童と JICA 研修員が互いの文化を紹介し合い、相互理解の促進を図ります。

当初、研修員が小学校を実際に訪問する予定でしたが、新型コロナの感染拡大により、オンラインによる交流になりました。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

■ 日 時： 2022年2月17日（木）10：20～11：30

■ 場 所： 東広島市立三永小学校

（東広島市西条町下三永 10929-2 電話 082-426-0005）

■ 訪問研修員： JICA 研修員 5名（予定）（オンライン参加）

バングラデシュ、スリランカ、キルギス、モンゴルの4か国

研修員は、ひろしま国際センター（東広島市鏡山 3-3-1）から参加します。

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる人たちです。

■ 参加児童： 5年生 57名

■ 主な実施内容（予定）

10：20～ オンライン授業開始

- 研修員の自己紹介
- 研修員によるお国紹介
- 児童による日本文化の紹介
- 質疑応答

11：30 終了



オンラインによる学校訪問の様子
（2021年12月。島根県内の小学校）

■ 実施担当者・取材連絡先

学校との事前調整及び研修員の引率は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

※ 学校から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

担当者：研修課 河原(かわぼら)／電話 082-421-5900 メール hicc26@hiroshima-ic.or.jp

【本事業担当者】

JICA 中国 市民参加協力課 担当：川崎

TEL: 082-421-6305 FAX: 082-420-8082

E-mail: Kawasaki.Hiromi@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

